

公益社団法人 自動車技術会 関東支部学生自動車研究会

第9回 学自研学生委員会 議事録

2019年12月21日

文責：日本大学 生産工学部 廣谷

1. 概要

日時：2019年12月21日（土）14:00～16:00

場所：日本大学理工学部 駿河台キャンパス

参加者： 関東学院大学 仲田
東京電機大学 レー，小林
日本大学理工学部 小笠，沢田，尾野
日本大学生産工学部 廣谷
理事 伊藤，佐藤，中村，馬場
OP 中山，山中

(大学名 50 音順・敬称略)

2. 配布資料

- ・【事前資料】2019年度第9回学自研学生委員会 事前資料
- ・【事前資料】2019年度12月分 会計資料
- ・【事前資料】2019年度 学自研 関東支部 11月分 会計詳細
- ・【事前資料】【一般社団法人 部品工業会見学会】企画書_ver3

3. 議題

3.1 会計状況報告（会計担当代理：小笠）

【報告】

- ・これまでの予算の使用用途
- ・残りの予算額

3.2 Web更新状況報告（広報担当：小林）

【進捗】

- ・今年度中に学生フォーミュラページを新規で作成する。
- ・第8回委員会の議事録は今後掲載。

3.3 企画実施報告

3.3.1 NISMO 見学会

担当者：尾野

実施日：12月13日(金)



開催内容：施設見学会，普段の業務内容の紹介，社員とのディスカッション

3.4 国際交流関係

○タイ派遣について

募集期間：1月の学生委員会前後までに決定，2，3名を予定。

期間：3月25日 出国，4月2日 帰国

実施内容：タイ国内で開催されるバンコクモーターショーのタイ SAE ブースでテクニカルプレゼンテーションに参加，このためのプレゼンテーションの作成及び練習を出国前までに行う。

日程によって発表ができない可能性がある。

その場合は現地学生との発表会を行うのみになる。

旅費：関東支部負担

宿泊費：関東支部半額相当負担

保険：4000円を上限に関東支部負担

帰国後：支部報での報告，理事会での報告

3.5 企画進行状況について

3.5.1 JXTG エネルギー中央技術研究所見学会：2020年夏頃を予定

学自研側からプレゼンを行い，それを基にディスカッションを行いたいとの要請

◎プレゼンの内容

○学自研の活動内容について

- ・企業見学企画
- ・国際交流

○学生の研究内容

○燃料系についての学生の疑問

3.5.2 一般社団法人 部品工業会見学会：2020年1月25日(土) 13:00~16:40

- ・入場：セキュリティの関係から12:30までに入場。
- ・出席者名簿の締切：1月16日(木)

3.6 来年度の委員会体制について

◎ 今後の方針

- ・新企画の立案
- ・1月以降は現副委員長が中心に議論を進める

◎今年度第3回委員会で提案された企画案で行われなかったものを行っていく

○現副委員長が中心に企画を進める

- ・電気自動車普及会 講演会



- ・HRD Sakura(厳しい)
- ・TCD(シーズンオン始めがいい)
- ・国内レースの裏側
- ・全日本スーパーフォーミュラ
- ・産総研
- ・日本自動車研究所
- ・防衛装備庁
- ・堀場製作所びわこ工場

レース関係はスケジュールが厳しいので早めに交渉を行う。

○来年度以降の企画について

- ・TCD

担当者：レー副委員長

- ・堀場製作所

→びわこ工場は見学対応しているので関西支部と連携すれば開催の可能性が高い。

- ・日本自動車研究所

→レー副委員長に伝手があるとのこと。今後話を詰めていく。

○役職の業務内容

- ・委員長：委員会での司会進行，支部報
- ・副委員長：委員会全体の流れを把握する
- ・広報：学自研 HP 編集，SNS 運営，学内掲載用ポスター作成
- ・書記：毎月開催の委員会の議事録作成

○委員選出に関して

- ・例年，参加委員の所属大学が偏っている。

→参与委員在籍の大学で学自研委員を推薦する。

→地方開催をしてみる。加藤先生が在籍されている宇都宮大学に興味ある学生にゲスト参加してもらう。

3.7 その他

○学術講演会

- ・発表者以外でスタッフ募集したい。

○【北海道支部主催】雪氷路ドライビングコンテスト

- ・今年度は開催するかわからないが，昨年は1月5日より募集開始していた。先方へ確認中。

- ・関東支部枠（最大 10 名？）があるので早めに人数を確定したい。枠は 5 名で願います。

4. 次回第 10 回委員会

日時：2020/1/25(土)

会場：自動車部品会館（東京都港区高輪 1-16-15）